

救援物資集荷と輸送レポート

集荷場所

4月4日 午後 月島総業(株)浦安事業所
午後 3:30 永井畳店 江戸川区松江7丁目
(月島よりラスク到着 晴海LC 月足L)
午後 7:30 坂本自動車工業(株)篠崎中古車センター

支援物資届け先

4月5日 「C地区物資集積所」
仙台運輸倉庫(株)薬師堂営業所

新地町役場

福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30

運送経路と現地状況

4月4日午後9時過ぎに4トン平ボデー1台と箱バンに物資を積み出発する。途中、蓮田インターにて休憩後、何の問題も無く午前3時に泉サービスエリア到着、仮眠。午前6時半に出発7時半前に仙台に到着。物資の3分の2を降ろし現地のLメンバーを待って写真撮影後、相馬に向け出発。途中3月15日に物資を運んだ名取市を通るが状況は殆ど変わっておらず家屋を全て流されて第一中学校に避難しているゆりあげ地区350名の事を考えると心配でならない。高速の終点である山元町坂元地区に入ると道路わきに新しく細長い仮設住宅と間違えるような建物が目に入った。部屋の仕切りが無くおかしいなと思って良く見たら遺体安置所と書いてあった。相当な人数の遺体が安置されていると思われる。新地町迄の道路は波を打ちひび割れ海側を見ると殆どの家屋が瓦礫と化し漁船やボートが沢山打ち上げられていた。午前10時過ぎに新地町町役場に到着。村山教育長を始めとする教育委員会立ち会いの元、同行していた坂本の二男康輔(中1)が代表としてランドセル67個を渡し記念撮影をする。ランドセルの中には靴下や手袋、お小遣いで買ったと思われるお菓子などと共に手紙が入っている物もあり皆さん一様に感動していた。その後、是非町長に逢って欲しいと言われ対策本部へ。そこで持って行った東京発 勇気と希望の花“ひまわり”の種を100袋渡しまたまた記念撮影。放射能を除去するという話をすると是非皆で植えると約束をしてくれる。加藤町長より4階バルコニーから町が一望出来る

ので是非見て行って欲しいと言われ移動する。4階は陸上自衛隊の基地の役割をしていて窓ガラスには沢山の子供達から命を助けてもらったお礼のメッセージが張りつけてあった。バルコニーに出ると海側は殆ど家屋が見られず瓦礫の山。駅の歩道橋らしき物が目に入りその手前には、くの字になった4輦の電車が！アッ此処だったんだと先日の報道を思い出す。町役場で見送りを受けた後、被災車両のすぐ傍に行ってみた。警察官2名が亡くなったと聞く。とても使命感があった方々だと話を聞いた。帰り際に判った事だが加藤町長、佐藤副町長、村山教育長、お名前は分からないが町議会議長、皆さんLCメンバーという事だった。午前11時半過ぎに相馬を出て帰路に着くが途中運転手が道を間違え何と南相馬市の原発20km圏内の入口まで行ってしまい警察官より迂回を命じられる。被爆したかも？危ない！危ない！迂回路ばかりで東北道に出る迄に通行止めに遭ったりして到着は午後6時になってしまった。

レポート：東京江戸川LC L.坂本 潤之輔

緊急支援物資 提供者一覧表 順不同

品 物	提供者
畳 (新品キャンセル分 無償) 1畳×53枚 半畳×12枚 合計59畳	永井畳店 (江戸川LC L神長友人)
中古ランドセル 45個	東京みやこLC 杉並区立高井戸第四小父兄
子供オモチャ 10箱 子供体操着 1箱 子供服 1箱 子供オモチャ・長靴・運動靴・手提げカバン 2箱 子供本 1箱 中古ランドセル 22個 大人靴下 新品 10足 おしりふきティッシュ・手の消毒液	L坂本レディ 篠崎若葉幼稚園 篠崎保育園 南篠崎小学校 篠崎小学校 鎌田小学校 篠崎第二小学校 篠崎第三小学校 鹿骨小学校 都立特別支援学校 北浜サッカースポーツ少年団
調味料 1箱	座間市入谷 城北会 葦澤 康幸
軍手 3ダース	三菱ふそうトラック・バス株式会社
スコップ 26本	東京江戸川自動車解体商興会
ひまわりの種 100袋 割り箸 1000本 クリアファイル 1箱 おんぶヒモ 3個 子供服 大人服 哺乳瓶消毒器 1個	ボランティアグループ ひまわりウェーブ